

令和4年度 学校教育自己診断アンケート結果〈生徒用〉

よくあてはまる場合はA、ややあてはまる場合はB、あまりあてはまらない場合はC、まったくあてはまらない場合はD

質 問	A	B	C	D	計	肯定%
1 学校生活が充実している。	387	227	27	3	644	95.2
2 この学校には、他の学校にない特色がある。	484	148	9	1	642	98.0
3 授業はわかりやすく、興味深い。	216	365	54	8	643	90.1
4 学習の評価については、納得できる。	279	329	28	7	643	94.3
5 学校生活についての先生の指導は適切である。	256	342	38	8	644	92.7
6 学校は将来の進路や職業などについて適切な情報提供や指導を行っている。	296	304	39	5	644	93.0
7 自分の進路や興味・関心に応じて、必要な科目が選択できるようになっている。	317	266	48	12	643	90.4
8 学校生活を通じ、将来の進路や生き方について考える様々な機会がある。	311	287	38	6	642	92.7
9 活動規模の大小を問わず、社会貢献活動に関わることは大切だと思う。	394	228	18	3	643	96.4
10 学校では、人権について学ぶ機会がある。	389	230	22	2	643	96.0
11 学校では、命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある。	331	270	38	5	644	93.2
12 遠足や体育祭・学園祭などの学校行事には楽しく参加している。	476	142	22	4	644	95.8
13 生徒は部活動に積極的に取り組んでいる。	327	248	59	9	643	89.1
14 担任の先生以外にも気軽に相談することができる先生がいる。	248	247	124	24	643	76.7
15 先生はいじめなど私たちが困っていることについて真剣に対応してくれる。	319	281	25	12	637	93.0
16 学校で、事件・地震や火災などが起こった場合、どう行動したらよいか、知らされている。	228	292	111	12	643	80.6
17 この学校では生徒のプライバシーは守られている。	344	258	34	6	642	93.3
18 学校の施設・設備は、学習環境面で満足できる。	235	304	81	22	642	83.6
19 授業でプロジェクタやコンピューターなどの ICT 機器がよく活用されている。	397	219	20	4	640	95.5
20 学校は生徒一人一台端末を効果的に活用している。	231	251	118	39	639	74.7

令和4年度 学校教育自己診断アンケート結果〈保護者用〉

よくあてはまる場合はA、ややあてはまる場合はB、あまりあてはまらない場合はC、まったくあてはまらない場合はD

質 問	A	B	C	D	計	肯定%
1 子どもは学校生活が充実していると感じているようだ。	200	109	28	6	343	90.1
2 この学校は、他の学校にない特色ある教育活動に取り組んでいる。	176	136	21	3	336	92.9
3 子どもは、授業がわかりやすいと感じているようだ。	57	209	58	7	331	80.3
4 先生は子どもの評価を適切・公平に行っていると思う。	121	184	13	2	320	95.3
5 学校生活についての先生の指導は適切である。	126	179	19	3	327	93.2
6 学校は将来の進路や職業などについて適切な情報提供や指導を行っている。	111	177	35	7	330	87.2
7 生徒の進路や興味・関心に応じて、必要な科目が選択できるようになっている。	145	162	21	6	334	91.9
8 学校は、子どもに人権を尊重する意識を育てようとしている。	152	152	20	2	326	93.2
9 学校は子どもに生命を大切にする心や社会ルールを守る態度を育てようとしている。	123	168	32	2	325	89.5
10 子どもは、遠足や体育祭・学園祭などの学校行事に、楽しそうに参加している。	236	83	14	11	344	92.7
11 この学校の部活動は活発である。	91	152	73	13	329	73.9
12 子どもの心身の健康について、気軽に先生に相談できる。	104	155	57	8	324	79.9
13 学校は、子どもがいじめで困っていることがあれば真剣に対応してくれる。	90	163	25	5	283	89.4
14 地震や台風などの場合の対応については、子どもや保護者に行動マニュアルが知らされている。	124	153	44	12	333	83.1
15 学校では子どもに関する個人情報を守られている。	147	162	6	2	317	97.5
16 学校の施設・設備は学習環境面で満足できる。	89	167	66	10	332	77.1
17 この学校は、プロジェクタやコンピューターなどのICT機器を活用した授業が多いようだ。	109	137	52	6	304	81.0
18 学校は、教育情報について、提供の努力をしている。	85	175	50	9	319	81.5
19 この学校のPTA活動は活発である。	81	151	62	24	318	73.0
20 この学校の学園祭等の行事に参加したことがある。	131	58	37	106	332	57.0
21 住吉高校に子どもが入学してよかったと思う。	176	54	9	4	243	94.6

2022年度 学校教育自己診断アンケート結果〈教職員用〉

よくあてはまる場合はA、ややあてはまる場合はB、あまりあてはまらない場合はC、まったくあてはまらない場合はD

質 問	A	B	C	D	計	肯定%
1 学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている。	6	27	1	0	34	97.0
2 教育課程の編成に当たって、学習指導要領の趣旨が生かされている。	5	23	5	0	33	84.9
3 各年度の教育計画の作成に当たって、教職員で話し合っている。	5	21	7	0	33	78.8
4 教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている。	6	17	10	0	33	69.7
5 教職員は生徒の意見をよく聞いている。	12	17	4	1	34	85.3
6 学校は、教育活動全般について、生徒や保護者の願いに応えている	8	21	4	1	34	85.3
7 各教科において、教材の精選・工夫を行っている。	12	19	2	0	33	94.0
8 評価の在り方について、話し合う機会がある。	12	13	7	1	33	75.8
9 この学校では、カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導を行っている。	9	19	6	0	34	82.4
10 生徒による問題行動（いじめを含む）が起こった時、組織的に対応できる体制が整っている。	9	16	9	0	34	73.6
11 教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教職員とも相談することができる。	11	18	5	0	34	85.3
12 この学校では、生徒指導において、家庭との連携ができています。	9	24	1	0	34	97.1
13 生徒一人ひとりが興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている。	11	18	5	0	34	85.3
14 学校行事が生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている。	9	20	4	1	34	85.3
15 自治会活動を通じて、生徒が民主的な手続きを経て、主体的に活動できるよう学校全体で支援している。	12	14	7	1	34	76.5
16 教育活動において、生徒が命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会をつくるよう配慮している。	9	21	4	0	34	88.3
17 人権尊重に関する様々な課題について、生徒の意識を高める指導を行っている。	12	21	1	0	34	97.1
18、在籍している外国から来た生徒に対し、教育委員会事業や学校独自の取組み等で支援する体制がある。	19	14	1	0	34	97.1
19 事故、事件、災害等に対して迅速かつ適切な対処ができるよう、役割分担が明確化されている。	5	22	5	2	34	79.4
20 この学校では、生徒の生活の場として、ゆとりと潤いのある教育環境が整備されている。	3	18	11	2	34	61.7
21 コンピューター等の ICT 機器が、授業などで活用されている。	15	17	2	0	34	94.1
22 校内研修組織が確立し、計画的に研修が実施されている。	11	14	7	1	33	75.7
23 学校内で他の教員の授業を見学する機会がある。	13	17	2	1	33	90.9
24 教育活動に必要な情報について、生徒・保護者や地域への周知に努めている。	7	18	6	1	32	78.2
25 近隣の学校などとの校種間連携の機会を設け、教育活動全般に生かしている。	4	20	6	2	32	75.0

令和4年度

【結果と分析】

○教育活動

「学校生活が充実している（生徒 95%、保護者 90%）」、「子供が住吉高校に入学してよかった（保護者 95%）」、「他の学校にない特色がある（生徒 98%、保護者 93%）」と高い評価を得た。授業について生徒の肯定的評価は（昨年度 88% ⇒今年度 90%）」と増加し、評価についても肯定的評価（昨年度、今年度共に生徒 94%）」と、高い結果であった。また、「授業でICT 機器がよく活用されている（生徒 96%）」という回答の一方で「一人一台端末を効果的に活用している」（生徒 75%）」であった。端末の有効活用を促進させたい。

○学校生活

「困っていることには真剣に対応してくれる」は 93%、「担任以外に気軽に相談できる先生がいる」が 77%と昨年並みの数値であった。また、「学校の指導は適切である」は生徒 93%、保護者 93%であり、いずれも昨年度より増加している。生徒に自主的に考えさせる機会を与え、適切な指導に努めたい。「人権について学ぶ機会がある」、「命について学ぶ機会がある」は生徒 96%、93%、保護者 93%、90%で、ともに 90%を超える肯定的意見であった。共感する能力を伸ばし、お互い違いを認め合う人権感覚を養いたい。

○その他

「学校の施設・設備は、学習環境面で満足できる」は生徒 84%、保護者 77%と、他に比べると評価は高いとは言えず、今後も老朽化の対策、設備の維持管理が課題である。

「社会貢献活動に関わることは大切だと思う」は生徒の 96%が肯定的意見であり、本校がめざす生徒の資質として評価できるものである。